

令和3年度 横須賀総合高等学校 学校経営方針（全日制）

学校教育目標

一人ひとりの良さを伸ばし、自ら学び、主体的に考え判断し、行動できる、心豊かでたくましく生きる力に溢れた人間を育成する。

めざす生徒の人間像

- 自律心と責任感を持つ人間
- 自他ともに尊重できる人間
- 自己の将来を真摯に見つめ努力する人間
- 横須賀の良さを世界に発信できる人間

めざす学校像

- 活力のある学校・・・夢の実現に向けた成長
- 温かい学校・・・認め合い高め合う人間関係
- 生徒、教師が誇りを持てる学校・・・母校愛、郷土愛

めざす教師像

- 授業の充実と改善を図る、学び続ける教師
- 生徒に語り、生徒と共にある教師
- 人として職業人として信頼される教師

指導の方針

- 総合学科高校としての特色を生かし、真の「生きる力」を身に付けさせ、個々の目標に沿った進路指導をする。
- 国際的な視野をもった教養と語学力を身に付けさせる。
- 先進の情報コミュニケーション技術を駆使できるようにする。
- 勉学やスポーツ、特別活動に努力し、人格の完成を目指す有為な人間を育成する。
- 地域にしっかりと根付いた、社会に愛され共存できる学校にする。
- ユネスコスクール、ESD、SDGsに関する組織的な取組を充実させる。

令和3年度の指導の重点

1. 全職員の協力体制で教育の充実を図る。

- ・ 教育目標の具現化に向け、全職員の英知を結集し組織をあげて教育活動の充実に努める。（チーム横総）
- ・ 校内組織の見直し

2. 自学自習の精神の確立

- ・ 全員参加で、フロンティア研究を充実させる。
- ・ ICT機器の一層の有効活用を図る。

3. 新学習指導要領への対応

- ・ 新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成
- ・ 新学習指導要領に則った授業への移行（評価・評定も含む）

4. 理解と共感ある生徒指導の充実

- ・ すべての教育活動を通してふれあいを大切にし、一人ひとりの生徒理解に努め、共に育ち合う教育を推進する。

5. 創意を生かした教育活動と開かれた学校（つながる・深める・開く）

- ・ 一人ひとりが、カリキュラム・マネジメントの視点をもって学校運営に積極的に関わる。

6. 研修・研究の充実

- ・ 教育者として使命感をもって、資質の向上のため研修・研究を充実させる。
- ・ 組織的な初任者研修体制を構築し、初任者のみならず学校全体の指導力を高める。

学校教育目標

一人ひとりの良さを伸ばし、自ら学び、主体的に考え判断し、行動できる、心豊かでたくましく生きる力に溢れた人間を育成する。

めざす生徒の人間像

- 自律心と責任感を持つ人間
- 自他ともに尊重できる人間
- 自己の将来を真摯に見つめ努力する人間
- 横須賀の良さを世界に発信できる人間

めざす学校像

- 活力のある学校・・・夢の実現に向けた成長
- 温かい学校・・・認め合い高め合う人間関係
- 生徒、教師が誇りを持てる学校・・・母校愛、郷土愛

めざす教師像

- 授業の充実と改善を図る、学び続ける教師
- 生徒に語り、生徒と共にある教師
- 人として職業人として信頼される教師

指導の方針

- 総合学科高校としての特色を生かし、真の「生きる力」を身に付けさせ、個々の目標に沿った進路指導をし、主体的に進路を選択する能力を育てる。
- コミュニケーション能力を育てる。
- 自ら課題を見つけ解決する能力を育てる。
- 勉学やスポーツ、特別活動に努力し、人格の完成を目指す有為な人間を育成する。
- 自律心や責任感を養う。
- 地域にしっかりと根付いた、社会に愛され共存できる学校にする。
- ユネスコスクール、ESD、SDGsに関する組織的な取組を充実させる。

令和3年度の指導の重点

2. 全職員の協力体制で教育の充実を図る。

・教育目標の具現化に向け、全職員の英知を結集し組織をあげて教育活動の充実に努める。（チーム横総）

3. 基礎的な知識及び技能を確実に定着させ、主体的に学習に取り組む態度を養う。

・チャレンジ研究の充実。
・インクルーシブ教育の視点を盛り込んだ授業。

4. 新学習指導要領への対応

・新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成
・新学習指導要領に則った授業への移行（評価・評定も含む）

5. 理解と共感ある生徒指導の充実

・すべての教育活動を通してふれあいを大切にし、一人ひとりの生徒理解に努め、共に育ち合う教育を推進する。

6. 創意を生かした教育活動と開かれた学校（つなぐ・深める・開く）

・一人ひとりが、カリキュラム・マネジメントの視点をもって学校運営に積極的に関わる。

7. 研修・研究の充実

・教育者として使命感をもって、資質の向上のため研修・研究を充実させる。
・一人ひとりの教職員が積極的に研修の機会をつくる。